



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

＜校長講話より＞ ～浮かんでくる疑問を自分の力で解決する習慣を身につけましょう～

暑い日が続いていますが、生徒は自分できちんと体調管理を行い、規則正しく生活しています。学校ではプールでの学習が始まり、生徒の楽しそうな笑い声が毎日職員室まで響いてきます。私は、生徒の明るい声と笑顔に暑さを忘れさせてもらっているの、心の中は感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、6月の半ばに校長講話をリモートで行いました。今回のテーマは、生活のキーワードである「思考・感謝・笑顔 (S・K・E)」の一つ「思考」です。情報技術の進歩により、自分の頭でじっくりと物事を考える機会が徐々に減っていくことを踏まえ、自分の力で考える習慣、自分の考えをしっかりと持つ習慣を身につけることの大切さを伝えました。下記に講話の要旨を記載しますので、ご家庭でも折に触れてお子さんとの会話の話題にさせていただけると幸いです。

■思考とは「もっている経験や知識を使って、自分の納得のいく解決策や方法、答えを導き出す」ために考えることである。学校生活では、授業で思考しているが、家庭生活ではどうだろうか。思考することが少なくなってしまうと、この力は弱くなってしまいますので、家庭でも思考することが必要である。眠くなるまでずっとスマホをいじったり、ゲームをしていたり、あるいは長時間テレビや動画を見ていたりすることは、思考力低下の要因になる。私も好きで熱中していた時期があったが、脳がダメージを受けるという話を聞いてからはほどほどにしている。

■スマホ、パソコン、空飛ぶ自動車、チャット GPT など、現在、「AI」の発達が目まぐるしく進んでいる。ある研究者は、情報機器などの普及で、便利な世の中になっていく一方で、人間のもつ色々な力が弱まっていくと言っている。思考力もその一つである。また、「AI」の進化で、人間が行う仕事は減ってしまうが、想像力、思考力、判断力、コミュニケーション能力を使う仕事は生き残るとも言っている。このことから、思考力を低下させないようにしたい。

■では、思考力を低下させずに、高めていくためにはどうしたらよいか。普段の生活の中で実践できる、私が考えた5つの方法を紹介します。①「毎日の授業に集中して取り組む」→先生たちは日々生徒の思考力を高めるための授業を行っている。得た知識は思考力を働かせ、高める燃料となる。②「浮かんできた疑問や難しい問題はまず自分の頭で考える」→どうしても解決できない場合は、自分で調べたり、仲間に聞いたりするとよい。③「友達と色々な話題で『どう思う?』と意見交換をする」→自分と異なる考えは、自分の思考を深めてくれる。④「本や新聞を読む」→色々な考え方に触れることができ、思考の幅が広がる。状況を想像しながら読むと、思考力以外の力も高まる。⑤「『なぜ?』を大切に、考えるクセをつける」→ちょっとしたことだが、習慣として身につけることで、確実に思考力は高まっていく。

■人間は年をとると、思考力だけでなく、記憶力や集中力も衰える。私的なことだが、私はそうならないように、趣味として「ジグソーパズル」の制作を行っている。作品が完成したら、校長講話の中で紹介したい。

■「人間は考える葦である」という言葉がある。私が好きな言葉の一つでもある。哲学者・物理学者である「ブレイズ・パスカル」の言葉であるが、「人間は自然の中では葦(茎の細い植物)のように弱い存在である。しかし、人間は頭を使って考えることができる。考えることこそ、人間に与えられた偉大な力である」と著書の中で述べている。

■君たちはやがて学校を離れ、社会に出ていくことになる。今よりもきっと複雑な社会になっているので、正解のない問題に数多く立ち向かうことになるだろう。そのためにも、自分の力で考え出すこと、自分の考えをしっかりと持つことを大切にしていってほしい。それは、自分が自分らしく生きるためでもある。

■最後に、答えが一つではない、思考が必要な問いを出すので、自分の力で考えてみてほしい。(上図参照)

思考力を高めるために

- ・授業に集中して取り組む
- ・出てきた疑問や問題は、まず自分で考える
- ・友達と意見交換をする
- ・本や新聞を読む
- ・「なぜ?」を大切に、考えるクセをつける

人間は考える葦である
(ブレイズ・パスカル)

人間は頭を使って考えることができる。考えることこそ人間に与えられた偉大な力である

正解のない問題にも多く直面する

自分が自分らしくあるために、自分の力で導き出した考えを大切に

魚が3匹います。

2匹もらいました。

今、何匹いますか。